

11 関係機関・団体（国立大学法人帯広畜産大学）

○ 国立大学法人帯広畜産大学

国立大学法人帯広畜産大学は、昭和16年に帯広高等獣医学校として創立し、昭和24年に国立大学唯一の獣医農畜産系の単科大学として設立された。

大学が位置する北海道十勝地方は、「日本の食料基地」として食料の生産から消費まで一貫した環境が揃っている地域で、数多くの試験研究機関が集積しており、大学が担う学術分野の先端基礎研究および開発研究の成果を実践する場として、また、「食を支え、暮らしを守る」高度専門職業人を育成する場として、この最適なフィールドを活用できることは、最大の強みであり、これらの研究機関と連携しながら教員の基礎研究成果を学生達が一緒になって応用展開する実学重視の人材育成を展開し、国内はもとより海外、特に開発途上国の農畜産業の発展に大きく貢献している。

● ビジョン

地域の試験研究機関や農業・食品・動物関連企業、動物衛生や食品安全を担う国際機関、途上国に対する国際協力機関等とも連携し、社会の要請に即した農学系人材「グローバル人材」を輩出するため、以下の4つのビジョンを掲げ、実践している。

1 欧米水準の教育課程の構築

共同獣医学課程において国際通用力を有する獣医師を養成するため、欧州獣医学教育認証を取得し、欧州レベルの高度な獣医学教育を提供している。

2 世界トップレベル大学等との国際共同研究及び教育交流

米国コーネル大学、米国ウィスコンシン大学との学術交流協定に基づき、招へい講義・サマープログラムの実施や、世界トップクラス大学に大学院生を派遣し国際共同研究への参画を推進しています。また、獣医・農畜産分野の世界レベルの研究実績による国際研究協力を強化し、研究水準の向上と、関連分野の発展に貢献している。

3 国際安全衛生基準適応の実習環境による人材育成

国際安全衛生基準の取得・維持に対応できる人材を育成するため、大学院畜産科学専攻博士後期課程の畜産衛生学位プログラムにおいて、国際基準適応の施設を活用した食品安全マネジメント教育プログラムを実施し、HACCP専門家資格を付与している。

4 企業等社会のニーズに即した共同研究・人材育成

大学院畜産学研究所において、企業との共同研究等に基づく研究テーマを増やし、企業等の社会のニーズに即した人材を育成している。



総合研究棟 I 号館



ウィスコンシン大学マディソン校との
サマージョイントプログラムの様子

(ホームページ：<https://www.obihiro.ac.jp/>)

11 関係機関・団体（北海道立農業大学校）

○ 北海道立農業大学校

北海道立農業大学校は、北海道が本別町西仙美里地区に設置する農業者研修教育施設で全道・全国から明日の北海道農業を担う学生が集まっている。広大なキャンパスには、校舎の他に農場、牛舎、加工施設等があり、学生はそれらを存分に活用し実習に汗を流し、農業経営者としての力を培っている。



学校施設

● 沿革

農業大学校は、昭和21年大蔵省所管軍馬補充部十勝支部の土地、施設を利用して「北海道庁立農業講習所」として発足し、昭和49年に現在の「北海道立農業大学校」に改組した。昭和54年には修業年限を1年制から2年制に改組、昭和60年には研修部門を新設し稲作経営専攻コースを開設、平成11年には学校施設を改築し農業経営研究科を新設した。平成18年には学校教育法に基づく「専修学校」に位置付けられ、養成課程卒業生は農業系4年制大学への編入学が可能となった。

● 役割

農業大学校は、次代の北海道農業・農村を担う優れた農業者を育成するため、次の目標を掲げ、実践的な研修教育を行っている。

- ・農業の国際化や技術の高度化等に対応した農業経営に必要な知識・技術や能力の養成
- ・豊かな経営感覚をかん養し、技術及び経営の革新に対応できる能力の養成
- ・社会経済情勢の変化に対処し得る幅広い視野と協調性の習得
- ・豊かな農家生活の営みに必要な能力の養成

● 教育施設

総面積 240haの広大な用地に、校舎や農場・牛舎・加工施設等を整備しており、これらの施設を活用して、畑作物や野菜、花き、飼料作物等を栽培するとともに、乳用牛や肉用牛を飼育し、実践的な研修教育を展開している。

施設用地の内訳						(単位：ha)
総面積	普通畑	飼料畑	採草地	放牧地	林地	その他
240.0	21.9	12.7	35.0	13.9	112.0	44.5

● 教育の特色（養成課程）

- ・プロジェクト(個別の課題に応じた研究活動)を主体とした実践的実習
- ・先進農家での体験学習と海外視察研修
- ・在学中に各種資格・免許を取得
- ・全寮制による自主・自立と協同精神の養成
- ・卒業後は農業に関わる場で活躍
- ・研究課程への進学による高度な経営管理能力と技術の養成
- ・専修学校化で「専門士」の称号と併せて、農業系大学への編入学が可能



実習風景（ビートの移植作業）

11 関係機関・団体（北海道立農業大学校）

● 主な研修内容

（養成課程）

- ・畜産経営学科…実践農場による「乳牛・肉牛」の飼養管理と衛生管理、人工授精・削蹄技術の習得、飼料作物の栽培・利用、受精卵移植技術や経営管理技術、農場HACCPの学習を行っている。
- ・畑作園芸経営学科…実践農場における畑作物、露地野菜、施設園芸の、は種から出荷までの一貫体系、GAP認証ほ場での栽培やスマート農業への取り組み及び経営管理の学習を行っている。

（研修部門）

- ・稲作経営専攻コース…拓殖大学北海道短期大学(深川市)において稲作経営に関する専門学習を受け、夏休み等の期間に本校(本別町)で集中講義を行っている。

（研究課程）

- ・農業経営研究科…実践的な課題解決能力を身に付けるための長期実践実習、高度な経営管理能力を身に付けるための農業経営に関する専門学習を行っている。

部門	学科	1学年定員	修業年限	入校対象
養成課程	畜産経営学科	60人 各学科おおむね30名	2年	高等学校等卒業生、 若しくは卒業見込者等
	畑作園芸経営学科			
研修部門	稲作経営専攻コース	10人	2年	(同 上)
研究課程	農業経営研究科	10人	2年	養成課程、短大卒業生等

● 研修部門

（一般研修）

道内での新規就農をめざす者や若手農業者等を対象に、幅広い知識や技能を有する創造性豊かな農業者の育成を目的として、就農計画の作成、農業基礎技術、農業簿記、経営計画の策定など、経営管理を主体とした研修を実施している。

- ・新規参入者研修
〔研修生コース〕
- ・農業簿記通信講座
- ・農業経営者育成研修
〔栽培経営基礎コース 農業経営分析コース
農業経営実践コース 酪農経営管理者コース〕

（農業機械研修）

農業機械の構造や機能・整備方法をはじめとする運転操作・安全利用、さらにはICT農作業機の概要や農業機械化体系の見直し等、農業機械の高度利用に関する研修を実施している。また、農作業に必要な各種技能講習等を実施している。

- ・農業機械研修
〔トラクタ基本操作
スキルアップ
プランニング〕
- ・技能講習・特別教育
〔フォークリフト運転技能講習
車両系建設機械(整地等)運転技能講習
玉掛け技能講習 小型移動式クレーン運転技能講習
ガス溶接技能講習 アーク溶接特別教育〕



一般研修（新規参入者研修）



農業機械研修（ガス溶接技能講習）

（ホームページ： <https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ns/ngd/>）

（Facebook： <https://www.facebook.com/nougyoudaigakkou/>）

12 地域の取組

(1) 北のクリーン農産物表示制度（YES！clean表示制度）

農業団体や北海道等で構成する「北海道クリーン農業推進協議会」では、消費者や実需者からクリーン農産物に対する理解と信頼をより一層得るために、一定の基準を満たした農産物にYES！cleanマークを表示し、詳しい栽培情報をお知らせする「北のクリーン農産物（YES！clean農産物）表示制度」に取り組んでいる。

令和3年10月末現在、全道で延べ229の生産集団のうち、十勝管内では20の生産集団が登録されている。



○ YES！clean登録産地一覧（十勝管内）

※集団内で異なる作物に取り組んでいる場合、それぞれ1集団としてカウント

市町村名	生産者団体名	作物
帯広市	帯広大正農業協同組合馬鈴薯生産部会	ばれいしょ
音更町	音更町農協アスパラ・南瓜・スイートコーン部会	かぼちゃ
音更町	音更町農協玉葱・人参部会	にんじん
鹿追町	しかりべつ高原野菜出荷組合	キャベツ
鹿追町	しかりべつ高原野菜出荷組合	アスパラガス
清水町	十勝クリーン大豆生産組合	大豆
清水町	十勝清水町枝豆生産部会	えだまめ
芽室町	芽室町野菜出荷組合キャベツ部会	キャベツ
中札内村	中札内村農業協同組合（さやいんげん部門）	さやいんげん
中札内村	中札内農協枝豆事業部会	えだまめ
更別村	JAさらべつ食用馬鈴しょ生産部会クリーン栽培専門委員会	ばれいしょ
幕別町	JA幕別町食用・加工馬鈴薯事業部会	ばれいしょ
幕別町	JA忠類大根部会	だいこん
池田町	池田町農協玉ネギ生産部会	たまねぎ
足寄町	足寄農協にんじん生産部会	にんじん
浦幌町	浦幌町クリーン農産物生産組合	大豆
浦幌町	浦幌町クリーン農産物生産組合	小豆
浦幌町	浦幌町クリーン農産物生産組合	菜豆
浦幌町	JAうらほろチンゲンサイ部会	チンゲンサイ
浦幌町	JA浦幌大根部会	だいこん

12 地域の取組

(2) 環境保全型農業直接支援対策

環境問題に対する国民の関心が高まる中、地球温暖化防止や生物多様性保全に積極的に貢献していくため、より環境保全に効果の高い営農活動の普及推進を図っていく必要があることから、国では、平成23年度から環境保全型農業直接支援対策を実施している。

本対策では、化学肥料、農薬の5割低減の取組とセットで行われる地球温暖化防止等に効果の高い営農活動や有機農業の取組に対して支援を行うこととしており、令和2年度では、全道で84市町村122団体、十勝管内では15市町村27団体により取り組まれている。



北海道クリーン農業イメージキャラクター
「ハタケダ博士&くりーんだね」

環境保全型農業直接支援対策取組面積(振興局別)

(単位: ha)

振興局	平成30年度	令和元年度	令和2年度
空知	3,705	3,525	3,587
石狩	1,197	1,300	1,360
後志	646	447	412
胆振	341	370	421
日高	99	108	115
渡島	61	61	71
檜山	81	83	78
上川	4,457	4,765	4,960
留萌	208	209	177
オホーツク	857	749	774
十勝	5,745	6,564	6,955
計	17,397	18,181	18,910

※ ラウンドのため、合計は必ずしも一致しない。

環境保全型農業直接支援対策取組面積(十勝管内)

(単位: ha)

市町村	平成30年度	令和元年度	令和2年度
帯広市	541	585	584
音更町	1,506	1,858	2,063
上士幌町	45	42	43
鹿追町	261	288	273
新得町	193	192	195
清水町	132	132	144
芽室町	1,525	1,715	1,576
中札内村	243	256	251
更別村	269	230	261
大樹町	119	112	122
幕別町	118	132	313
池田町	142	273	289
本別町	214	197	267
足寄町	121	91	99
浦幌町	316	461	475
計	5,745	6,564	6,955

※ ラウンドのため、合計は必ずしも一致しない。

(3) エコファーマー

エコファーマーとは、平成11年7月に制定された「持続性の高い農業生産方式の導入の促進に関する法律(持続農業法)」第4条に基づき、「持続性の高い農業生産方式の導入に関する計画」を都道府県知事に提出して、当該導入計画が適当である旨の認定を受けた農業者(認定農業者)の愛称。

平成12年度から令和2年度までの間に、全道で延べ15,380件、十勝管内では延べ3,068件の認定実績がある。

エコファーマー振興局別認定件数

(単位: 件)

振興局	平成30年度	令和元年度	令和2年度
空知	5,061	5,139	5,176
石狩	2,170	2,211	2,225
後志	959	971	976
胆振	493	493	493
日高	269	316	321
渡島	233	233	234
檜山	115	115	115
上川	1,144	1,144	1,147
留萌	467	469	469
オホーツク	1,034	1,086	1,131
十勝	3,038	3,040	3,068
釧路	3	3	3
根室	22	22	22
計	15,008	15,242	15,380

エコファーマー十勝管内認定件数

(単位: 件)

市町村	平成30年度	令和元年度	令和2年度
帯広市	353	353	353
音更町	515	515	515
士幌町	295	295	295
上士幌町	26	26	26
鹿追町	232	232	232
新得町	20	20	20
清水町	66	66	66
芽室町	838	838	866
中札内村	145	145	145
更別村	72	72	72
大樹町	6	6	6
幕別町	33	33	33
池田町	186	186	186
豊頃町	11	11	11
本別町	74	74	74
足寄町	71	71	71
浦幌町	95	97	97
計	3,038	3,040	3,068

12 地域の取組

(4) 有機農業

有機農業は、環境への負荷を低減する農業生産方式であり、環境保全型農業を先導する役割を担っている。

北海道では、有機農業の推進に関する法律（平成18年法律第112号）に基づき、北海道食の安全・安心条例（平成17年3月31日北海道条例第9号）等に定める有機農業の推進の考え方に沿って「北海道有機農業推進計画」を策定し、有機農業の普及・推進に努めてきた。

十勝管内では、令和2年度末現在、JAS法に基づく認証を受けている有機農業者が37名いるほか、26名の農業者が一部の作物に対して化学的に合成された肥料及び農薬を使用せず、農業生産に由来する環境への負荷をできる限り低減した農法に取り組んでいる（十勝総合振興局調べによる）。

(5) バイオマス

北海道には、畜産農家から出る家畜ふん尿、耕種農家から出る稲わらや麦かん、食品工場や一般家庭などから排出される食品廃棄物、下水汚泥、製材工場や建設現場から出る端木材、未利用間伐材など、さまざまな種類のバイオマスが存在しており、今後、これらのバイオマスをエネルギーや製品として有効活用することが重要となっている。

平成25年6月には、十勝19市町村が共同で、十勝の豊富で多様なバイオマスを十勝全域で多段階かつフルに活用し、食と農林漁業と一体となった「十勝の農・食・エネ自給社会」と「フードバレーとたち」の実現を目指す「十勝バイオマス産業都市構想」を策定し、7府省（内閣府、総務省、文部科学省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、環境省）で構成するバイオマス活用推進会議においてバイオマス産業都市に選定された。

家畜ふん尿を利用したバイオガスプラントについては、酪農家の規模拡大を背景として設置数が急速に拡大したが、道東地域における送電システムの脆弱性が明らかとなり、新たなバイオガスプラントの設置が困難な状況となったことから、平成30年にバイオガスプラントにより生成した再生可能エネルギーの利活用策について官民を挙げて検討する組織として「十勝バイオガス関連事業推進協議会」が設立された。

家畜ふん尿系バイオガスプラントの設置状況

分類	稼働中の施設数
家畜ふん尿系 バイオガスプラント	48基

（令和3年（2021年）3月末現在「家畜排せつ物高度利用施設に関する実態調査」調べ）

12 地域の取組

(6) スマート農業

スマート農業は、国の「食料・農業・農村基本計画（令和2年3月）」、道では「スマート農業推進方針（令和2年3月）」において、高齢化や労働力不足に対応しつつ、生産性を向上させ、農業を成長産業にしていくために必要な技術であり、その社会実装を積極的に推進する必要があるとしている。

十勝管内では、早くから農業者の間で、トラクターのGPSガイダンスや搾乳ロボットの導入が進められており、平成27年12月に十勝農協連が中心となり「十勝畑作農業衛星データ利活用検討会」が設立され、スマート農業技術の実用化やGPS基地局の整備等について検討が進められた。

近年では、産官学が一体となって先進技術の実証試験を行う地域や産地パワーアップ事業、畜産クラスター事業などの補助事業を効果的に活用し、農業のICT化に必要な施設・機械の導入や新技術の実証が進んでいる。

GPSガイダンスシステム等の出荷台数の推移

(台、%)

区分	年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	累計
GPSガイダンスシステム (経路誘導装置)	全国	510	630	910	890	1,080	2,010	2,070	2,910	3,140	3,420	6,070	24,130
	北海道	480	580	830	780	980	1,250	1,650	2,200	2,330	2,520	4,300	18,350
	シェア	94	92	91	88	91	62	80	76	74	74	71	76
自動操舵装置	全国	20	90	140	190	510	760	1,310	1,770	1,900	2,410	5,250	14,360
	北海道	20	80	130	170	480	730	1,220	1,590	1,690	1,990	3,730	11,840
	シェア	100	89	93	89	94	96	93	90	89	83	71	82

注：GPSガイダンスと自動操舵装置がセットの場合は、両方にカウントする。
1桁目をラウンド（四捨五入）している。

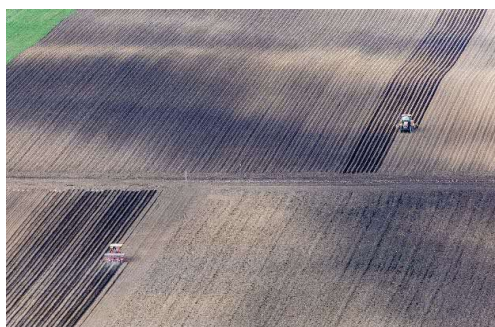
(北海道農政部技術普及課調べ)

十勝管内における搾乳ロボットの導入台数の推移

(台、戸)

年	H26	H27	H28	H29	H30	H31
導入戸数	47	53	62	67	84	99
搾乳農家数	1,338	1,292	1,225	1,200	1,177	1,146
導入率	3.5%	4.1%	5.1%	5.6%	7.1%	8.6%

(十勝総合振興局調べ)



【題名：光に導かれ】

令和2年度とちか農業・農村フォトコンテスト
十勝の農村景観部門入選作品

12 地域の取組

(7) 農作業安全

○農作業安全対策の取組

管内では農作業安全対策の一環として、農業機械利用農家のための運動を推進するほか、安全な農業機械の普及と農業機械化の推進に寄与することを目的とし、農業関係団体や農業関係機関等を構成メンバーとする「十勝地区農作業安全運動推進本部」を設置しており、北海道農作業安全運動推進本部や市町村農作業安全運動推進本部と連携を図りながら、毎年春と秋の農作業繁忙期に、管内全農家に対しラジオによるスポット放送、事故防止FAX原稿やポスター・チラシの配布、事故防止関連記事の新聞掲載、農作業安全指導者を対象にした研修会など、事故防止の啓発活動を実施している。

○農作業事故（死亡・負傷）発生状況

管内の令和2年度事故件数は、死亡4件、負傷532件と、ここ10年間はおおむね横ばい状態だが、農業就業人口の減少を勘案すると事故発生率は増加傾向となっている。負傷事故は、耕種部門では耕起・播種作業や収穫作業の時期に多く発生しており、畜産部門では搾乳作業中に多く発生している。また、発生場所別では、畜舎内が最も多く全体の39%、ほ場内が25%、施設敷地内が20%となっており、これらで全体の約8割を占めている。

十勝管内月別農作業事故（死亡・負傷）の推移

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
平成22年度	死亡	1				1		1						3
	負傷	52	74	50	58	51	61	69	33	30	37	21	38	574
平成23年度	死亡				3		1							4
	負傷	49	63	45	51	61	55	59	35	32	31	33	31	545
平成24年度	死亡			1			2	1						4
	負傷	65	89	44	62	66	55	64	63	39	32	39	45	663
平成25年度	死亡					1	1							2
	負傷	58	71	50	43	47	65	60	37	25	22	22	23	523
平成26年度	死亡						1	1	2	2	1			7
	負傷	57	45	36	47	49	70	63	37	23	19	25	23	494
平成27年度	死亡				1		1				1			3
	負傷	45	57	45	41	55	59	68	33	28	18	32	39	520
平成28年度	死亡													0
	負傷	54	51	42	41	42	63	76	36	36	23	34	26	524
平成29年度	死亡							1						1
	負傷	36	61	39	53	43	52	55	44	42	26	33	35	519
平成30年度	死亡					1		1			1			2
	負傷	56	39	34	46	60	51	50	39	28	26	23	29	481
令和元年度	死亡					1		1			1			2
	負傷	56	39	34	46	60	51	50	39	28	26	23	29	481
令和2年度	死亡		1			1		2						4
	負傷	39	54	48	52	57	64	72	38	31	22	29	26	532

(北海道農作業安全運動推進本部発行「農作業事故報告書」)

12 地域の取組

(8) 有害鳥獣

管内の野生鳥獣による農林業被害額は、エゾシカによる被害が全体の74.1%と大部分を占めており、次いで、鳥類、ヒグマ、キツネの順となっている。

管内のエゾシカによる農作物被害額は約5.2億円となっており、全道の12.9%を占め、振興局別では釧路に次ぎ被害額が大きい。

作物別には、牧草(23.8%)、てんさい(21.1%)、ばれいしょ(14.0%)、小豆(13.1%)、デントコーン(9.8%)、小麦(6.0%)等と作物全般に被害が及んでいる。

市町村別のエゾシカによる農作物被害額は、足寄町、本別町、大樹町、音更町、芽室町の順に多く、特に阿寒摩周国立公園、大雪山、日高山脈等と隣接する市町村で被害が多い。

個体数の増加により、年々被害が広がっていたが、平成25年度から減少傾向となっており、鹿柵の整備や、捕獲活動の拡大によるエゾシカの生息数の減少、それに伴うエゾシカの活動範囲の変化等が要因であると考えられる。

一方で、ハンターの高齢化や鹿肉の有効活用方法等、依然として課題は残っている。

野生鳥獣被害調査(エゾシカ)

(単位:百万円)

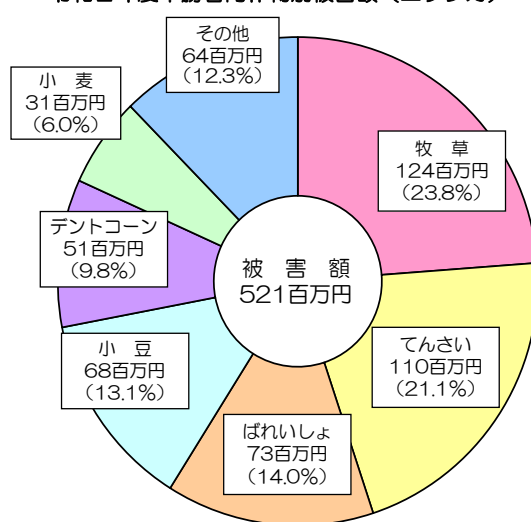
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
帯広市	53	52	27	11	12	4	9	14
音更町	16	30	28	32	21	34	25	45
士幌町	1	3	3	2	2	2	2	2
上士幌町	19	25	25	20	20	15	12	11
鹿追町	21	20	19	29	34	27	24	21
新得町	22	13	13	12	10	9	10	9
清水町	17	13	11	12	11	10	9	10
芽室町	57	42	40	31	70	25	51	41
中札内村	41	18	18	14	18	25	22	20
更別村	13	14	11	3	7	7	4	6
大樹町	57	57	52	46	45	42	46	47
広尾町	81	79	60	62	62	36	36	36
幕別町	45	35	30	22	23	19	18	25
池田町	9	11	13	11	6	9	5	10
豊頃町	10	8	7	12	16	19	19	17
本別町	38	44	34	25	38	48	61	56
足寄町	125	111	115	102	96	92	93	97
陸別町	36	29	39	15	27	14	19	19
浦幌町	42	31	20	9	16	18	18	38
合計	701	634	565	473	534	455	483	521
被害額全体に占める割合	79.9%	79.8%	75.7%	72.9%	77.9%	70.0%	76.2%	74.1%

※ラウンドのため、合計は必ずしも一致しない。

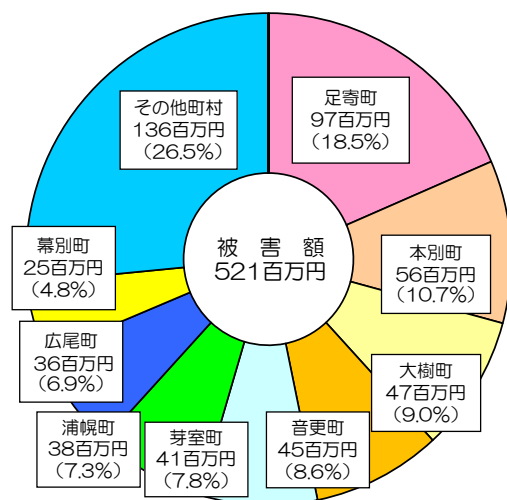


(新得町牧草地)

令和2年度十勝管内作物別被害額(エゾシカ)



令和2年度十勝管内市町村別被害額(エゾシカ)




13 トピックス

○ 食育活動

本来食べることができるにもかかわらず捨てられてしまう「食品ロス」を削減するため、道では令和3年に「北海道食品ロス削減推進計画」を策定。

「おいしく残さず食べきろう！」をスローガンに「どさんこ愛食食べきり運動」を展開している。



どさんこ愛食食べきり運動 イメージキャラクター「大地くんとめぐみちゃん」

○ 十勝管内「食づくり名人」

北海道では、地域で「その土地ならではの農産物を作っている人」、「地域が誇るこだわりの加工品や郷土料理を作っている人」など、地域の風土や食文化などを生かした北海道らしい食づくりを行っている方を「食づくり名人」として登録している。

名人のキャッチコピー	氏名	市町村	分野					伝承人
			農林業	水産業	食品加工	料理	食文化	
十勝の郷土料理名人	村田 ナホ	帯広市						
「おびひろの味銀行」代表 帯広の味を伝える名人	林 恵美子	帯広市						
十勝の発酵食づくり名人	浦木 明子	音更町						
農家の食を伝える料理名人	加藤 栄子	鹿追町						
鹿追のそばは「おふくろの味」！そば打ち名人	熊谷 三千代	鹿追町						
地産地消を推進するキャベツの創作料理名人	鈴木 朝子	鹿追町						
新しい鹿追の「食」の創造に取り組む料理名人	鳩 彰子	鹿追町						
薬膳の知識とフランス料理の技術を活かした身体に優しい料理づくり名人	高遠 智子	芽室町						
ホエーで育てた健康馬！桜肉生産・加工名人	永井 和弘	足寄町						

13 トピックス

○ 道産食品登録制度

北海道の豊かな自然環境の下で生産された原材料を使用して、道内で製造・加工された道産加工食品を登録する制度。

十勝管内では12社・38製品が登録されている（休止中を除く）。



道産食品登録商品一覧 <十勝管内分>

(令和3年11月30日現在)

登録事業者	住所・電話	登録商品
中札内村 農業協同組合	河西郡中札内村東1条南2丁目14番地 TEL: 0155-67-2211	そのままえだ豆、そのまま黒えだ豆
足寄町 農業協同組合	足寄郡足寄町南3条1丁目18 TEL: 0156-25-2131	ラワンぶきの梅漬、ラワンぶきのキムチ漬、 ラワンぶきの味噌漬、ラワンぶきのしょうゆ漬
社会福祉法人 更葉園	河東郡音更町東通13丁目3番地 TEL: 0155-42-2236	十勝産 おとぶけ納豆、おとぶけ納豆 北海道産小粒
農事組合法人 西上経営組合	河東郡鹿追町上幌内4線北2番地1 TEL: 0156-66-3197	きりぼし大根はえらい
株式会社 ホクコー	帯広市西19条南1丁目7-11 TEL: 0155-36-0455	とちち野餃子、SPF豚入り野菜餃子
株式会社 江戸屋	帯広市西19条南1丁目7-13 TEL: 0155-33-8114	鮭皮チップ
株式会社 柳月	帯広市大通南8丁目15番地 TEL: 0155-32-5566	三方六
合同会社 十勝野スイーツ	河西郡中札内村西2条南7丁目2-2 TEL: 0155-63-5070	雪のチーズケーキ、星のチーズケーキ、森のチーズケーキ 北海道 北のラブレター カマンベール 北海道 北のラブレター クリームチーズ 北海道 北のラブレター きな粉 北海道 北のラブレター ゴマ 北海道 北のラブレター パナラメキシコ風味 北海道 北のラブレター イタリアンチョコレート風味 北海道 北のラブレター 京都抹茶風味 北海道 北のラブレター 北海道ミルク
株式会社 十勝野フロマーシュ	河西郡中札内村西2条南7丁目2-2 TEL: 0155-63-5070	ラクレット
有限会社 中田食品	帯広市西24条北2丁目5番地99 TEL: 0155-37-3501	とうふくん、とうふくんジャーキー、とうふくんジャーキー・菜 枝豆ころころ、つぶつぶとうきび、十勝豆腐プリン（プレーン） 十勝豆腐プリン（抹茶風味）、十勝豆腐プリン（ココア風味）
新得物産 株式会社	上川郡新得町字新得基線104番地 TEL: 0156-64-5213	北海道新得更科そば
有限会社 新得物産サホロ農園	上川郡新得町字新得基線104番地 TEL: 0120-41-0908	新得生そば、新得そば茶、韃靼そば茶、狩勝 新得生そば

○ 道産食品独自認証制度

北海道ならではの自然環境や高い技術を活かして生産される安全で優れた道産食品を認証する制度。原材料や生産工程、衛生管理、個性など独自に設定した基準をクリアしたものを認証しており、十勝管内では3社・9製品が登録されている。



道産食品独自認証制度（きらりっぷ）認定商品一覧 <十勝管内分>

(令和3年11月30日現在)

製造事業者	住所・電話	認証商品	
		品目	商品名
有限会社 中田食品	帯広市西24条北2丁目5番地99 TEL: 0155-37-3501	豆腐類(木綿)	十勝逸品 大地の香り、十勝逸品 もめん豆腐
		豆腐類(絹ごし)	十勝逸品 きぬ豆腐
		豆腐類(寄せ)	十勝逸品 寄せ豆腐
新得物産 株式会社	上川郡新得町基線104番地 TEL: 0156-64-5213	そば(干しそば)	北海道新得八割そば、北海道十勝八割そば
株式会社 十勝野フロマーシュ	中札内村西2南7丁目2 TEL: 0155-63-5070	ナチュラルチーズ	おいしいカマンベール、 なかさつないカマンベール120g、 なかさつないカマンベール60g

13 トピックス

○ 北のめぐみ愛食レストラン

北海道では、道内の宿泊施設・外食店のうち、北海道産食材を使用したこだわり（自慢）料理の提供を通じて、北海道産食材の積極的な利用や食材の素晴らしさをお客様に伝える地産地消（愛食運動）に取り組むお店を「北のめぐみ愛食レストラン」として認定しており、十勝管内では35店が認定されている（休止中を除く）。



北のめぐみ愛食レストラン一覧

(令和3年12月現在)

店名	住所	TEL	こだわりの料理
銀シャリ亭くまだ	帯広市大通南25丁目1番地	0155-66-6877	①【二段仕込み】時鮭ご膳 ②ロス漬け焼きご飯 ③十勝とり釜飯
十勝豚肉工房 ゆうたく	帯広市東2条南12丁目2番地	0155-27-8060	①ぶた丼 ②ろーすかつ定食 ③十勝トンテキ定食
そば処 匠	帯広市東10条南5丁目6番地	0155-23-0388	①もりそば ②やまかけそば ③とりごぼうそば
直営(トウ)大地のあきんど	帯広市西1条南9丁目20番地	0155-26-8877	①長いものお好み焼き ②かかしピザ ③十勝牛ステーキ
十勝農園	帯広市西1条南9丁目6番地	0155-26-4141	①十勝産小麦の窯焼きピザ ②十勝アヒーショ ③アグリフォンテ
Anna★Anna	帯広市西1条南10丁目8 立花ビル1F	090-1384-6688	①カツサンド ②とかちピザ ③長いもジャーマン
yoshiyuki	帯広市西3条南10丁目	0155-23-5001	①音更産ジャージー牛と音更産白いたまごのプリン ②季節の音更パスタ ③メインの料理から
バードウォッチ カフェ	帯広市西7条南19丁目1番地 (北海道ホテル 1階)	0155-21-0001	①ホテルメイドパン付き洋定食 ②十勝和牛の十勝ワイン煮込み ③セゾン
そばんど 別邸 ^{べっぴん}	帯広市西2条南30丁目5-7	0155-47-4190	①2色そば ②ぶっかけとろろそば ③釜揚げたまごうどん
rapo café (ラポカフェ)	帯広市西11条南17丁目2番地	0155-67-4704	①フッフル ③焼き菓子 ②手打ち生パスタ (トマトソース、クリームソース)
お好み焼 なんちゃっ亭	帯広市西16条南6丁目15-22	0155-34-7027	①牛とろ焼(お好み焼き) ②スジねぎ焼 ③オムもやし
日本料理 ゆう天	帯広市西17条南3丁目47-8	0155-35-5345	①芋釜めし ②北のあげもの(天ぷら風) ③大正まんじゅう
Home Kitchen&Bar おはし	帯広市西19条南3丁目15-6	0155-67-6168	①ヒレカツ定食 ②チキンカツ定食 ③エッグハンバーグ定食
自然派ラーメン めん吉 西帯広店	帯広市西23条南1丁目114	0155-37-1560	①もつ煮ラーメン ②豚丼 ③手羽先唐揚げ
帯広市畜産研修センター カウバルハウス	帯広市八千代町西4線194	0155-60-2919	①牛ロースステーキ ②黒豚丼 ③ウスカ

13 トピックス

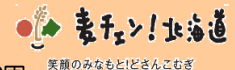
北のめぐみ愛食レストラン一覧(続き)

(令和3年12月現在)

店名	住所	T E L	こだわりの料理
ホテル 大平原	音更町十勝川温泉南15丁目1	0155-46-2121	①時鮭(時しらす) 陶板焼 ②十勝産牛タタキ風 ③帆立と長芋の貝焼き
蕎麦二天	音更町木野西通13丁目1-5	0155-30-0210	①十勝野ポーク網焼豚丼 ②石臼玄挽き十割そば ③タツタンそば
自然派ラーメン めん吉 音更町木野店	音更町木野大通東17丁目	0155-30-8780	①もつ煮ラーメン ②豚丼 ③手羽先唐揚げ
café Jorro	音更町木野新町1-11	0155-30-6617	①赤カレーの鶏 ②ターメリックライス ③季節の野菜ショートケーキ
ラーメンハウス三平 しほろ	士幌町西2線163番地	0156-45-2148	①チーズラーメン ②うまカララーメン(みそ) ③野菜ラーメン
しほろ温泉プラザ緑風 レストラン「ペリオレ」	士幌町字下居西2線134番地	01564-5-3630	①すきやき定食 ②しほろ牛のビーフカレー
トカトカ BREAD&SPECIAL OF TOKACHI	上士幌町東2線221番地18	01564-2-5004	①極上ロースステーキ ②特選和牛ハンバーグ ③オリジナルナイタイカルビバーガー
NPO法人 アグリマンまごはんや	鹿追町西町2丁目6番地	0156-66-3750	①日替り定食 ②グラハムマフィンサンド ③カレーライス
鹿追やまべ園	鹿追町東瓜幕西16線27-7	0156-67-2014	①やまべのフライ定食 ②オショロコマ唐揚げ定食 ③しかりべつサーモンお刺身
レストラン & コテージ カントリーババ	鹿追町鹿追北5線11-1	0156-66-2888	①農園ランチ ②オムライスハンバーグセット
大草原の小さな家	鹿追町笹川北7線11-3	0156-66-2200	①田舎料理バイキング ②十勝牛ステーキ
和みの風 ※ 宿泊客のみご利用いただけます	清水町人舞289-38	0156-62-6303	①十勝の恵みを盛り込んだ夕食 ②十勝産小麦で作った自家製パンでの朝ご飯
レストラン HIRO	芽室町本通2丁目8-1	0155-67-6400	①コーン炒飯 ②ビーフシチュー ③本日のパスタ
パン工房 カントリーブラン	芽室町上美生4線36番地15	0155-61-6610	①モーモー食パン ②アンパン ③ライブレット
畑の宿 モクモク十勝 ※ 宿泊客のみご利用いただけます	芽室町上芽室南1線5-14	0155-62-7779	①フキノトウみそ ②ナガイモダンゴ
Café & 宿 カンタベリー	中札内村南常盤東4線285-25	0155-68-3899	①中札内鶏と枝豆のカレー ②豚丼 ~カンタベリー風~ ③道産素材のタコライス
ファームレストラン 野島さんち	中札内村新生東1線199番地4	0155-67-2880	①週替わりプレート ②オムキーマカレー ③ポークジンジャーステーキ
ア・ラ・カルト・レストラン ウェザーコック	中札内村大通7丁目14 (道の駅なかさつない)	0155-67-2289	①ポークチャップ 塩コショウ ②チキンソテー チーズ乗せ ③和風オムライス
こだわりの店 はらっぱ	豊頃町二宮153	090-5220-7218	①季節のピザ ②ポテトピザ ③シフォンケーキ
もみの木	豊頃町茂岩本町5番地	0155-74-3055	①かぼちゃコロケパン ②クリームパン ③卵サンド

13 トピックス

○麦チェンサポーター店



北海道では、輸入小麦から道産小麦への利用転換を目指す「麦チェン運動」を関係者と一体となって実施している。この運動をより身近なものとなるよう、道産小麦を使用した商品を積極的に販売・提供する店舗を「麦チェンサポーター店」として認定しており、十勝管内では、35店が認定されている（休止中を除く）。



麦チェンサポーター店一覧

(令和3年12月現在)

店名	種類	住所	TEL
ますやパン 麦音店	ベーカリー店	帯広市 稲田町南8線西16-43	0155-67-4659
ますやパン ポヌール店	ベーカリー店	帯広市 西17条南3丁目25	0155-33-4659
満寿屋本店	ベーカリー店	帯広市 西1条南10丁目2	0155-23-4659
トラントランますや	ベーカリー店	帯広市 西3条南12丁目9 帯広駅西口エスタ帯広西館	0155-26-3296
林製パン工場	ベーカリー店	帯広市 西17条南1丁目16番5号	0155-33-5585
はるこまベーカリー	ベーカリー店	帯広市 西19条南5丁目45-18	0155-38-5311
エヴリシング ノース	ベーカリー店	帯広市 西7条南19丁目1 (北海道ホテル1F)	0155-21-0001
バードウォッチカフェ	その他外食店	帯広市 西7条南19丁目1 (北海道ホテル1F)	0155-21-0001
ホテルグランテラス帯広レストラン	その他外食店	帯広市 西1条南11丁目2番地	0155-27-0109
自然派ラーメン めん吉 西帯広店	ラーメン店	帯広市 西23条南1丁目114	0155-37-1560
yoshiyuki	イタリア料理店	帯広市 西3条西10丁目	0155-23-5001
プーランジェリー くるみのランプ	ベーカリー店	帯広市 西5条南31丁目3番地9	0155-30-3210
フレンチカフェ ル・ポルドー	その他外食店	帯広市 西16条南5丁目17-9	0155-38-3440
十勝菓子工房 菓音 (※店舗はありません)	スイーツ店	帯広市東11条南15丁目4-14 http://www.kita-kanon.jp/kanon	0155-67-7937
rapo café (ラポカフェ)	その他外食店	帯広市 西11条南17丁目2番地	0155-67-4704
パン工房 Le Carrefour(ル・カルフル)	ベーカリー店	帯広市 東10条南13丁目1	0155-26-1088
地粉麺皮房 小麦の木	ラーメン店	帯広市 西16条南6-30 わかばビル1階	0155-41-8831

13 トピックス

麦チェーンサポーター店一覧（続き）

（令和3年12月現在）

店名	種類	住所	TEL
お好み焼き なんちゃつ亭	その他外食店	帯広市 西16条南6丁目15-22	0155-34-7027
Donuts & Café space トカチ輪菓家	スイーツ店	帯広市 西5条南40丁目3-5	0155-66-5167
満寿屋音更店	ベーカリー店	音更町木野大通西17-1-4 スーパーOKセンター内	0155-30-4659
自然派ラーメン めん吉 音更町木野店	ラーメン店	音更町 木野大通東17丁目	0155-30-8780
café Jorro	その他外食店	音更町 木野新町1-11	0155-30-6617
柳月 十勝スイートピア・ガーデン	スイーツ店	音更町 字下音更北9線西18-2	0155-32-3366
ラーメン三平 しほろ	ラーメン店	士幌町 西2線163	0156-45-2148
トカトカ BREAD & SPECIAL OF TOKACHI	ベーカリー店	上士幌町 東2線221番地18	0156-42-5004
花ねこパン屋	ベーカリー店	鹿追町 栄町1-18	0156-66-3782
和みの風	宿泊店	清水町 人舞289-38	0156-62-6303
手打ちうどん 麦や	うどん店	清水町 字旭山83-107	0156-69-4828
手作りのパンの店 じゅん&まき	ベーカリー店	清水町 御影東1条2丁目1	0156-69-4888
めむろ窯	ベーカリー店	芽室町 東めむろ3条南1-1-1	0155-62-6966
旭屋	ベーカリー店	芽室町 東1条3丁目18-1	0155-62-2950
パン工房 カントリーブラン	ベーカリー店	芽室町 上美生4線36番地15	0155-61-6610
レストラン HIRO	その他外食店	芽室町 東1条2丁目5番地1	0155-67-6400
クローバーのパン工房	ベーカリー店	池田町西3条6丁目14-1 ふれあいセンター内	0155-72-3683
高橋菓子店	ベーカリー店	足寄町 北2条1丁目	0156-25-2272

13 トピックス

○十勝ブランド登録制度

基準をクリアしている十勝産加工食品を「十勝ブランド登録品」として登録する仕組み。「十勝産原料を51%以上使用した食品であること」や「十勝管内で製造されている」又は「十勝の事業者が製造主体である」等の登録基準が定められており、42の事業者・156品の商品が登録されている（重複除く）。

事業主体：公益財団法人とかち財団



ダブルスターのマークが登録品の目印

登録商品（令和3年11月16日現在）

チーズ：	8事業者	42品	農産加工品：	5事業者	11品
乳製品：	10事業者	48品	畜産加工品：	3事業者	11品
パン：	8事業者	14品	飲料・酒類：	3事業者	6品
お菓子：	10事業者	21品	調味料	2事業者	3品

登録事業者・登録商品一覧

（令和3年11月26日現在）

	事業者名	住所	電話	登録商品
チ ー ズ	(株)十勝加藤牧場	帯広市美栄町西8線128-12	0155-60-2107	ジャージーゴダチーズ 全1品
	十勝品質事業協同組合	音更町十勝川温泉北14-4-7	0155-67-6080	十勝ラクレットモールウォッシュ 全1品
	農事組合法人共働学舎新得農場	新得町新得9-1	0156-69-5600	ラクレット、シントコ他 全12品
	広内エソリスの谷チーズ社	上川郡新得町字新得西3線42番地10	0156-67-9240	コパン、フロマージュブラン他 全3品
	(株)キサラファーム十勝千年の森チーズ工房	清水町字羽帯南10線	0156-63-3800	北海道十勝なが〜いチーズ、はおび他 全5品
	めむろファーマーズマーケットあいす屋	芽室町東めむろ3条南1丁目1	0155-62-5319	手作り牛乳とうふ 全1品
	(株)十勝野フロマーシュ	中札内村西2南7丁目2番地	0155-63-5070	ベルネージュ、なかさつないカマンベール他 全6品
(有)NEEDS	幕別町新和162-111	0155-57-2511	大地のほっぺ、大地のほっぺミニ他 全13品	
乳 製 品	広瀬牧場 ウェモンズハート	帯広市西23条南6丁目13番地	0155-33-6064	ミルクジェラート、ソフトクリーム 全2品
	(有)十勝ミルキー	帯広市西5条南34丁目12番地	0155-67-7331	ジャージー牛乳、フローズヨーグルト他 全6品
	十勝しんむら牧場	上土幌町字上音更西1-261	01564-2-3923	ミルクジャム、クロテッドクリーム他 全4品
	(有)北広牧場	新得町字新得基線85-13	0156-64-3047	ほっこうミルクののむヨーグルト他 全2品
	(有)あすなるファーマーミング	清水町字清水第14線65番地	0156-62-2277	あすなる牛乳、プレーンヨーグルト他 全4品
	十勝アルプス牧場（橋本牧場）	清水町第6線31番地	0156-62-3327	パニラアイス、クリームチーズアイス他 全7品
	めむろファーマーズマーケットあいす屋	芽室町東めむろ3条南1丁目1	0155-62-5319	アイスクリームあすき、コーンアイス他 全17品
	(株)十勝野フロマーシュ	中札内村西2条南7丁目2番地	0155-63-5070	十勝野バター（150g・200g）他 全3品
	(有)NEEDS	幕別町新和162-111	0155-57-2511	ミルクジャム（140g・100g） 全2品
	陸別町	陸別町字東1条3丁目1番地	0156-27-2141	りくべつ低温殺菌牛乳 全1品
飲 料 ・ 酒 類	とかち酒文化再現プロジェクト	帯広市西3条南7丁目2番地 帯広信用金庫内	0155-26-1121	十勝清れ 全1品
	さほろ酒造(株)	新得町字新内639番2	0156-64-5525	トムラウシのナキウサギ、ばんばか 全2品
	北海道池田町 十勝ワイン	池田町清見83	015-572-2467	清見、清舞、山幸 全3品
調 味 料	(株)十勝食育乃里	帯広市西13条南8丁目1（帯広競馬場 とかちむら内）	0156-67-7108	道糖 全1品
	鈴木牧場	広尾町紋別16線14番地5	-	十勝の塩、十勝の結晶塩 全2品

13 トピックス

登録事業者・登録商品一覧（続き）

（令和3年11月26日現在）

	事業者名	住所	電話	登録商品
パン	(有)林製パン工場	帯広市西17条南1丁目16番5号	0155-33-5585	十勝あんぱん、十勝豆パン 他 全 5 品
	(株)北海道ホテル	帯広市西7条南19丁目1	0155-21-0001	十勝産黒千石食パン 全 1 品
	(株)満寿屋商店	帯広市稲田町南8線西16-43	0155-67-4659	オドゥブレ十勝 全 1 品
	花ねこパン屋	鹿追町栄町1-18	0156-66-3782	食パン 全 1 品
	手づくりパンの店 じゅん&まき	清水町御影東1条2丁目1	0156-69-4888	たっぷりあんぱん 全 1 品
	(有)旭屋商店	芽室町東1条3丁目18	0155-62-2950	甘納豆、オドゥブレ十勝 全 2 品
	パン本舗「くーぶ」	大樹町西本通19	01558-6-4666	塩パン、あんバター 全 2 品
	(有)高橋菓子店	足寄町北2条1丁目25番地	0156-25-2272	あしよろの十勝豆パン 全 1 品
お菓子	(有)華どら秀月	帯広市東6条南5丁目18番地1	0155-20-7711	どら焼き（小倉あん・こしあん・栗入り小倉あん他） 全 4 品
	(有)サクライたいやき工房 西店	帯広市西21条南2丁目13	0155-41-8008	たいやき 粒あん 全 1 品
	(株)十勝食育乃里	帯広市西13条南8丁目1（帯広競馬場 とかちむら内）	0156-67-7108	ゆきのとう 全 1 品
	トカチ輪菓家	帯広市西5条南40丁目3-5	0155-66-5167	トカチバイクドチーズドーナツ 全 1 品
	(株)柳月	音更町下音更北9線西18-2（十勝スィーツパティスリー店）	0155-32-3366	十勝生まれのチーズロールTOKACHICCO（とかちっこ） 全 1 品
	ノーザンケックウ	新得町字新内637	0156-67-7332	峠のシフォンケーキ（そばシフォン）他 全 8 品
	(合資)まさおか	芽室町東1条2丁目2	0155-62-2118	中華まんじゅう 全 1 品
	(有)松月堂	本別町北3丁目3-7	0156-22-2560	元氣くん最中 全 1 品
	(有)本別砕石工業スイーツ事業部「くり豆本舗」	本別町北4丁目3-13	0156-22-6222	くり豆羊羹、くり豆甘納豆 全 2 品
農産加工品	前田農産食品(株)	中川郡本別町弥生町27-1	0156-22-8680	十勝ポップコーン〜黄金のとうもろこし畑から〜 全 1 品
	あいざわ農園合同会社	帯広市以平町西9線21-1	0155-6377-23	山ぶどうジャム、山幸ぶどうジュース他 全 4 品
	(株)丸勝	中川郡幕別町字日新13番地5（十勝ヒルズ）	0155-37-4211	小豆のピネガー、ながいものピネガー他 全 3 品
	日本罐詰(株)	芽室町西9条9丁目1番地	0155-62-7841	北海道十勝産ホールコーンゴールドラッシュ15kg 全 1 品
	前田農産食品(株)	中川郡本別町弥生町27-1	0156-22-8680	十勝・本別産 香味麦選 全 1 品
畜産加工品	澁谷醸造(株)	中川郡本別町共栄14番地3	0156-22-2077	こくいち醤油、白醤油 全 2 品
	(株)丸勝	中川郡幕別町字日新13番地5（十勝ヒルズ）	0155-37-4211	ポロニアソーセージ、ウィンナーソーセージ他 全 9 品
	(株)ゆたか	中川郡池田町字大通1丁目74	015-572-2220	いけだ牛ハンバーグ 全 1 品
	陸別町	陸別町字東1条3丁目1番地	0156-27-2141	りくべつ鹿ジャーキー 全 1 品



イベントでの販売・PR



ブランド登録品の試食会



13 トピックス

○ グリーン・ツーリズム

・グリーンツーリズムの定義（北海道グリーン・ツーリズム展開方針より）

緑豊かな農村地域において、その自然や文化、人々との交流を楽しむ滞在型の余暇活動。グリーン・ツーリズムは、農業に携わる人々と都市に住む人々とのふれあい・交流が主体となることが多いため、狭義では、農業体験、農産物、農村の生活の営みそのものを媒体とした交流活動と捉えられ、アグリツーリズムと表現されることも多い。

欧州では、農村に滞在しバカンスを過ごすという余暇の過ごし方が普及しており、英国ではルーラル・ツーリズム、グリーン・ツーリズム、フランスではツーリズム・ベール（緑の旅行）と呼ばれる。

最近、「心の豊かさ」を重視する国民の価値観の高まりや自由時間の増加などから、農業、農村に新たな余暇活動の場として関心が向けられているが、こうした動きに対応し、十勝管内においては、農業者自らが恵まれた自然環境等の地域資源を活かし、ファームインやファームステイ、ファームレストラン、観光農園などに取り組む事例が多く見られるようになり、平成19年には、実践農業者等によりネットワーク組織が形成されている。

また、近年、修学旅行や子ども農山漁村交流プロジェクト等の教育旅行では、農作業体験活動等の需要が広がってきており、十勝管内でも、これに対応した受入を推進する気運が高まり、平成24年3月にNPO法人食の絆を育む会が設立され、教育旅行の広域的な受入を行っている。

また、国では、農山漁村地域ならではの伝統的な生活体験や地域の人々と交流を行い、その地域に滞在する「農泊」を推進しており、都市からの観光客のほかインバウンド客を呼び込むため、国の事業等を活用しながら様々な地域で特色ある取組が行われている。

管内では、農泊推進地域として7団体が採択され、体験メニューの開発や地域一丸となった受入体制の整備などが進められている。

グリーン・ツーリズム関連施設数の推移

(各年1月1日現在)

	グリーン・ツーリズム関連施設数										
	合計	ファームイン	農家レストラン	農業体験	観光農園	農産物加工体験	直売所	乗馬体験	市民農園	農村公園	その他
平成29年	269	81	30	67	12	36	88	8	4	22	67
平成30年	298	79	33	98	14	36	93	9	4	22	103
平成31年	293	79	33	100	14	35	91	9	4	22	108
令和2年	280	71	31	109	15	35	92	9	4	19	104
令和3年	277	71	32	109	15	34	87	8	4	18	101

注) 受入施設等の内訳は延べ件数である (グリーン・ツーリズム関連施設等及び教育旅行受入実態調査)

農家民宿及び農家民泊の宿泊者数 (単位：人)

	宿泊者数		
		うち教育旅行等	対前年比
平成28年	6,855	2,060	69.2%
平成29年	9,188	3,645	176.9%
平成30年	9,188	2,970	81.5%
令和元年	9,768	4,925	165.8%
令和2年	7,483	2,640	53.6%

(グリーン・ツーリズム関連施設等及び教育旅行受入実態調査 各年1月1日～12月31日現在)

※平成31年度以降は上記調査の方式変更のため、管内教育旅行受入団体の実績を別途加味している

13 トピックス

〇ふれあいファーム

北海道では、都市と農村の交流に意欲的な農業者の農場を対象とした「ふれあいファーム」の登録を推進しています。

<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ns/nsi/hureaifarm/hureai-top.html>

体験項目	体 験 内 容
体験見学	収穫など畑作体験・稲作体験、酪農作業体験、農業施設見学など
手づくり	アイスクリーム、ジャム、パン、草木染め、ドライフラワー、陶器など
味わう	アイスクリーム、しぼりたて牛乳、新鮮野菜を使った料理、自家製チーズ、自家製ソーセージなど
動物	乗馬体験、羊毛刈り、乳しぼりなど、動物とのふれあい
果物収穫	イチゴ摘み、ブドウ狩り、サクランボ狩り、リンゴ狩りなど
遊ぶ	カヌー、釣り、歩くスキー、ゲートボール、パークゴルフ、テニス、遊具施設など
直売	農産物の直売、農産加工品の販売、通信販売など
泊る	ファームイン、ロッジ、キャンプなど

(令和2年12月現在)

市町村	ふれあいファーム	体験見学	手づくり	味わう	動物	果物収穫	遊ぶ	直売	泊る
帯広市	外山農場	○	○						
	リバティヒル廣瀬牧場	○	○	○	○				
鹿追町	澤田ファーム「千の風」	○	○	○					○
	大草原の小さな家			○	○			○	○
	カントリーパパ(山岸農園)			○		○		○	○
	カントリーファーマーズ藤田牧場	○	○	○	○			○	○
新得町	東瓜幕協和生産組合	○	○	○				○	
	village432	○	○	○	○	○	○	○	○
	(有)友夢牧場	○	○	○	○				
	萌和農場	○						○	
	裕蜂の里	○	○			○		○	
	森田牧場	○							
	金田ベリー園	○	○			○		○	
清水町	ひら農園	○						○	
	(農)共働学舎新得農場	○	○	○				○	
	ダンケーファーム串田牧場	○	○		○				
	美蔓めん羊牧場	○	○	○	○				○
	あすなろファーム		○	○				○	
	スギタスーパーミニホースの郷ムーミン牧場	○			○		○		
芽室町	(有)ランラン・ファーム	○		○	○		○	○	
	Ranch Sun West				○				
中札内村	矢村農場「ハーブ&エコロジカルファーム」	○	○	○		○			
大樹町	ピータン農園	○				○		○	
	(有)夢がいっぱい牧場	○		○				○	
広尾町	源ファーム		○	○				○	
	(有)岡田牧場 ファームイン望風林	○					○		○
	ZENKYUFARM							○	
池田町	大森農場 カントリーガーデン	○	○					○	
	スピナーズファームタナカ		○		○			○	
足寄町	本別町	ひまわり牧場	○		○		○		
	沼田農場	○			○			○	
	松本農場							○	
	新妻農場	○			○				
	党崎農場							○	
	川上農場		○					○	
富農場	○			○				○	



【題名：朝靄の大地】

令和2年度「とがち農業・農村フォトコンテスト 十勝の農村景観部門」優秀賞作品

作成・発行

〒080-8588

北海道帯広市東3条南3丁目1番地 十勝合同庁舎

北海道十勝総合振興局産業振興部農務課

☎0155-27-8611

※令和3年12月現在データ 令和4年2月発行

ホームページアドレス

<http://www.tokachi.pref.hokkaido.lg.jp/ss/num/tokachinonougyou.htm>